

平和のために見る・知る 沖縄戦

令和3年7月30日(金)～8月26日(木)

9時00分～17時00分(休館日:8月2日、10日、16日、17日、23日)



白旗の少女【撮影 米軍】



写真カラー化:「記憶の解凍」プロジェクト 渡邊英徳

今年の特別展は、県民の4人に1人が亡くなったとも言われる、凄惨な地上戦が行われた沖縄戦について概説を提供するとともに、カラー化された戦前の沖縄・沖縄戦の写真、沖縄戦の体験者が描いた絵(複製)、丸木位里・俊夫妻の描いた沖縄戦の図(複製)など、感覚に訴えるものを展示することによって、来館者が戦争の痛みの記憶を自分ごととして感じ、戦禍のない未来を考える一助となる展示を開催します。

開催場所 川崎市平和館 平和の広場

川崎市中原区木月住吉町33-1

【交通】◆JR南武線・横須賀線、東急東横線・目黒線
「武蔵小杉駅」から徒歩 約10分

◆東急東横線・目黒線「元住吉駅」から徒歩 約10分

※駐車場が狭いため公共交通機関を御利用ください。

平和を語る市民のつどい

同時開催 日時:令和3年8月7日(土) 10時00分～12時30分
(開場9時30分)

場所:川崎市平和館 平和の広場

